

1. 科目名 (単位数)	キャリア開発演習 I (教養) A (2 単位)	3. 科目番号	GECD3214
2. 授業担当教員	チームティーチング (近藤・志田・佐藤・西山・宮園・野口・狩野・清水)		GECD3314 GECD3114
4. 授業形態	講義、演習、ディスカッション、発表など	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係	教養基礎演習の履修を終えていることが望ましい。		
7. 講義概要	本講義では、主に公務員や会社員を目指す学生を対象としており、キャリアアップにつながる「教養」を身に付けるための一環として、効果的な考え方や勉強法を学習参考例や演習問題を使用しながら実践的に理解する。具体的には、基礎力を高める SPI 適性問題、人文科学・自然科学・社会科学の公務員関連問題などを解いて、考え方や解き方のコツをマスターする。また、職場で必要とされる思考力、文章作成能力、問題解決能力、コミュニケーション能力を高めるために、社会で問題になっている点などを取り上げて、グループでのディスカッション、クラスでの発表、各人の小論文指導などを行い、社会現場で役立つ実践的な能力を身に付けていく。		
8. 学習目標	本講義では、以下の目標を達成することが期待されている。 ①希望する就職先や資格などを明確にし、具体的な目標を設定することができる。 ②目標を達成するために、自主的に勉強して必要な知識を身に付けられる。 ③職場で必要とされる思考力、文章作成能力、問題解決能力、コミュニケーション能力を身に付けられる。 ④人間として必要なマナー、常識、モラルを身に付けられる。 ⑤上記の①～④を兼ね備えた、総合的な教養と実践力を身に付けられる。		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	レポート課題：期末試験では、「就職先では自分の経験や知識をどのように活かすか」というテーマで、1,000字程度のレポートを作成する。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】『就活BOOK 2022 内定獲得のメソッド SPI 解法の極意』、マイナビ出版編集部、2020 年 【参考書】適宜、紹介する。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 ①希望する就職先や資格などを明確にし、具体的な目標を設定することができたか ②目標を達成するために、自主的に勉強して必要な知識を身に付けられたか ③職場で必要とされる思考力、文章作成能力、問題解決能力、コミュニケーション能力を身に付けられたか ④人間として必要なマナー、常識、モラルを身に付けられたか ⑤上記①～④を兼ね備えた、総合的な教養と実践力を身に付けられたか ○評定の方法 ・学生の参加意欲 (態度、取り組み、発言、行動、気配りなど) 20% ・理解度 (確認テスト、発表内容、資料等の作成など) 20% ・最終試験 (総合評価が可能なレポート試験等) 60% また、3/4 以上の出席が確認できない場合には単位を認めないこととする。さらに、欠席は 1 回 (90 分)につき 10 点を減点することとし、遅刻や早退はその時間分を減点する。ただし、特別な事情で欠席、遅刻、早退した場合には考慮し、課題を与えるなどして対応する。		
12. 受講生へのメッセージ	本授業を通じて、自分の希望する就職先や資格などについて真剣に考え、それらの目標を達成させるために、自主的に教養を高めてキャリアアップを図れるようになってほしい。		
13. オフィスアワー	別途通知する		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	オリエンテーション (授業の進め方)、就職・資格試験への有効な対策方法の確認、教科書 (SPI に関する知識、言語分野の対策、非言語分野の対策、数表・図表)	事前学習	教科書 p. 5～12 を読んでおく。
		事後学習	教科書 p. 14～19 の問題を復習する。
第 2 回	推理 (論理)、推理 (位置)	事前学習	教科書 p. 20～29 内にある例題を解く。
		事後学習	授業についての復習をする。
第 3 回	推理 (順序)、推理 (勝ち負け)	事前学習	教科書 p. 30～37 内にある例題を解く。
		事後学習	授業についての復習をする。
第 4 回	推理 (命題)、順列・組合せ	事前学習	教科書 p. 38～45 内にある例題を解く。
		事後学習	授業についての復習をする。
第 5 回	確率、速さ	事前学習	教科書 p. 46～57 内にある例題を解く。
		事後学習	授業についての復習をする。
第 6 回	集合 (ベン図)、料金の割引、割合	事前学習	教科書 p. 58～69 内にある例題を解く。
		事後学習	授業についての復習をする。
第 7 回	売買損益、グラフ (領域と不等式)	事前学習	教科書 p. 70～79 内にある例題を解く。
		事後学習	授業についての復習をする。

第8回	グラフ（条件と領域）、経路と比率	事前学習	教科書 p. 80～89 内にある例題を解く。
		事後学習	授業についての復習をする。
第9回	分割払い、記号	事前学習	教科書 p. 90～97 内にある例題を解く。
		事後学習	授業についての復習をする。
第10回	ブラックボックス、フローチャート	事前学習	教科書 p. 98～109 内にある例題を解く。
		事後学習	授業についての復習をする。
第11回	鶴亀算、仕事算、年齢算	事前学習	教科書 p. 110～120 内にある例題を解く。
		事後学習	授業についての復習をする。
第12回	同意語、反意語、語句→説明、説明→語句	事前学習	教科書 p. 122～139 に出てくる単語を調べる。
		事後学習	授業についての復習をする。
第13回	語句の用法、文章整序、2語の関係、長文読解	事前学習	教科書 p. 140～166 に出てくる単語を調べる。
		事後学習	授業についての復習をする。
第14回	Chapter 3 の E N G、Chapter 4 の構造的把握力検査	事前学習	教科書 p. 168～186 に出てくる単語を調べる。
		事後学習	授業についての復習をする。
第15回	レポート課題テーマについてディスカッション及び発表	事前学習	今まで解いた問題を復習する。
		事後学習	解けなかった問題を中心に復習する。
期末試験			